

令和8年6月2日

futbol y vida

Poco a poco ...
boco y boco ...



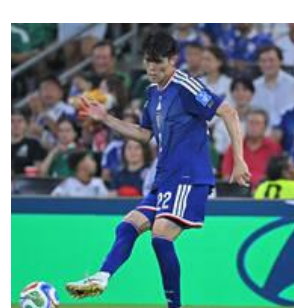
リーグ中盤戦の勝利で一つ勝ち越す!!
W杯が開幕!!日本は勝ち点4をゲット!!

リーグ戦は昭和第一学園に勝利し、勝ち星が1つリード!!

ワールドカップが開幕!!レベルの高いゲームから多くを学べ!!

FIFAワールドカップ(北中米カリブ大会)が開幕して10日が経過しました。歴代最強と呼び声の高い今回の日本代表は、初戦優勝候補の**オランダ**に終了間際のコーナーキックから**小川選手**のヘディングを**鎌田選手**が方向を変えて同点シュートを決めて2-2で引き分け、第二戦のチュニジア戦では、**FW上田選手**の2ゴールなどで4-0で完勝。勝ち点を4として決勝トーナメント進出をほぼ確実にしました。第三戦スウェーデン戦の結果で最終順位が決まり決勝トーナメントの対戦相手が決まります。最終戦のスウェーデン戦も楽しみです(裏番組の結果も気になりますが)。

四年に一度の睡眠不足の日々は始まったばかり。楽しみはまだ続きます。



🌐 第二戦でチュニジアを粉砕!!ワールドカップ決勝トーナメント進出へ王手!! 🌐

ユースリーグは**昭和第一学園**に勝利し、勝ち星が先行!! 3-1勝利!!

ユースリーグ第五戦 **VS 昭和第一学園**が昭和第一学園グラウンドで行われました。このゲームで一番の懸念材料は、相手のグラウンドです。人工芝ではありますが、縦横サイズが狭い上に野球場のマウンドとベースのところが土であり、何が起るかわからない非常にプレーしにくいまさにアウェイグラウンドです。何度も**TRM**で訪れているのでグラウンドの状況は知っていますが、それでも毎日ここでトレーニングしているチームのアドバンテージは変わりません。この試合は後半戦を占ううえでも重要なゲーム。勝ち点3を必須条件に挙げて最初からエンジン全開で挑みました。

立ち上がりはグラウンドに馴れずにロングボールを多用する相手チームに、ボールコントロールで苦勞する場面も見られ、しかも、**CB松坂(3年)**が怪我で抜けるなど、ゲームの流れを持ってこちらに持って来られない時間もありましたが、セットプレーのファールからPKを獲得し1-0とリード。カウンターから同点に追いつかれましたが、前半終了間際にまたしてもPKを得て2-1でリードして折り返しました。後半は、完全に片倉ペースでゲームが進み追加点が早く欲しい中、相手の背後へのパスを上手く抜け出し、漸くゴールが決まり3-1。リーグ戦折り返しゲームを勝利して通算3勝2敗となりました。

OB(52 期生)小さな GK 竹中一平が世界にチャレンジ💪😬

ワールドカップ 2026 の日本代表初戦、奇しくも同じ日に、この 3 月に卒業した **52 期生**サッカー一部の**竹中一平**が海外サッカーにチャレンジするために日本を飛び出してアルメニアに向けて旅立ちました。身長 165cm と GK としては**超**小柄で、現代の GK のスタンダードには逆行していますが、DF ラインの裏の守備範囲の広さと至近距離のシュート反応の良さというストロングポイントがあります。前 GK コーチが海外でプレー経験があり、その影響で彼の海外サッカーへのチャレンジの背中を押してくれました。遥か彼方の西アジアの地に単身で乗り込んで、言葉も文化もライフスタイルも全く違う国で生活するのですから並々ならぬ覚悟がなくては成り立ちません。「**プロ契約するまでは帰ってくるな!!**」と伝えて送り出しました。

サッカー界では無名の高校からのチャレンジ👍

「**No pain、No gain**」三年間、片倉高校サッカー部の練習を乗り切ったのだから大丈夫!! このチャンスを活かして新天地での活躍を祈っています。



✨ Dreams come true ✨

小さな GK の海外サッカーチャレンジ!! みなさん、応援宜しくお願いします。

西野先生(49 期生サッカー部員)の悪戦苦闘の三週間の教育実習が終了

体育科の教育実習生でサッカー部 OB(**49 期生**)の**西野竜生**が今回大変お世話になりました。保健体育科の授業、取り分け「保健」の授業では悪戦苦闘の日々が続きましたが、教科担当の先生方や優しい生徒たちのおかげでどうにか実習最終日を迎えることができました。指導に当たって頂いた先生方には大変感謝しております🙏

西野先生の代の **49 期生**サッカー部は、私の赴任とともに入学して三年間厳しいトレーニングを乗り越えて四年前の高校三年生の時に **10 年**ぶりに都大会に進出するなど、現在の片倉高校サッカー部のベースを作った学年です。都大会では初戦の**農大一高**に勝利し、二回戦では東京代表になった**國學院久我山高校**と対戦。相手チームには今回のワールドカップのメンバーに選出されている日本代表の期待の若きエースストライカー**塩貝選手**がキャプテンでエースとして君臨していました。真っ向勝負を挑みましたが、結果は木っ端微塵に粉碎されました(左下:塩貝選手にはハットトリックを決められました)。それでも、今となればとてもいい思い出です。恐らく、西野にとっては教育実習の方がキツかったのかな? 「**自分の人生は自分自身で切り拓け!!**」この三週間の貴重な経験を今後の人生に活かして欲しいと願っています🌐 **四年前** 西野先生と塩貝選手(右)🌐



<After the Game>

三年間、遣り切った先にあるもの

今回は二人の OB の話題でした。実習中には 49 期生サッカー部同期がグラウンドに顔を出してくれました。今年度は部員が少ないこともあり、OB が来てくれるので助かります。「三年間、片倉サッカー部での厳しいトレーニングを乗り越えることができればどこへ行っても大丈夫です」と卒業生は口を揃えていいます。ここでの濃い三年間の思い出は **priceless !!**